

月	単元名	時数	学習内容	観点別評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	家庭分野のガイダンス	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の成長を振り返り、自分の成長や生活は家族やそれに関わる人々に支えられていることに気づく。</li> <li>これまでの家庭生活や小学校家庭科の学習内容を振り返る。</li> <li>中学校での学習内容に興味を持ち、3学年間の学習の見通しを持つ。</li> <li>各内容と家族・家庭の基本的な機能が関連していることに気づく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。</li> <li>家族・家庭の基本的な機能について理解している。</li> <li>家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気づいている。</li> </ul>		
4~7	衣服の選択と手入れ ①どうして衣服を着るのだろう	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>衣服の目的に応じた着方や個性を生かした着方を考えながら、衣服の働きをまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衣服と社会生活との関わりについて理解している。</li> <li>目的に応じた着用について理解している。</li> </ul>		
	②私らしさとT.P.O. ～着方の工夫～		<ul style="list-style-type: none"> <li>個性を生かした服装について知り、自分らしい着方を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個性を生かす着用について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個性を生かした服装について知り、自分らしい着方を考え、工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じた着用を踏まえた自分らしい着方について、工夫し創造し、実践しようとしている。</li> </ul>
	③日本の衣文化		<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統的な衣文化について知り、和服と洋服の構成や着方の違いに気づく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衣服と社会生活との関わり（和服）について理解している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>衣文化の継承について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>
			1学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	ペーパーテスト・ワークシート	ワークシート・レポート	ワークシート・レポート
8~9	食事の役割と中学生の栄養の特徴 ①どうして食事をするのだろう	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事の役割についてまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の中で食事が果たす役割について理解している。</li> </ul>		
	②私たちの食生活		<ul style="list-style-type: none"> <li>食生活を点検し、課題を見つける。</li> <li>心身の健康に良い食習慣について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康によい食習慣について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の食習慣について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>
	③栄養素ってなんだらう		<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養素の種類と働きについてまとめる。</li> <li>体内での水の働きをまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養素の種類と働きについて理解している。</li> </ul>		
	④中学生に必要な栄養		<ul style="list-style-type: none"> <li>中学生に必要な栄養の特徴について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学生に必要な栄養の特徴について理解している。</li> </ul>		

10	中学生に必要な栄養を満たす食事 ①食品に含まれる栄養素	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品成分表を使い、身近な食品の栄養的特徴を調べる。</li> <li>・食品の可食部100gと1回に食べやすい量に含まれるカルシウムの量の違いを把握する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な食品の栄養的特徴について理解している。</li> </ul>		
	②何をどのくらい食べればよいか		<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な食品を栄養的特徴により6つの食品群に分類する。</li> <li>・食品群別摂取量の目安と1日に必要な食品の種類と概量を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生の1日に必要な食品の種類と概量について理解している。</li> </ul>		
	③バランスの良い献立作り		<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生に必要な栄養を満たす1日分の献立を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日分の献立を作成する方法について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生の1日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生の1日分の献立について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</li> </ul>
11～12	日常食の調理と地域の食文化 ①日常食の調理	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・献立を決め、食品の調理上の性質を生かした調理の要点をまとめる。</li> <li>・調理に必要な手順や時間を考え、調理計画を工夫する。</li> <li>・安全と衛生に気をつけて調理をする。</li> <li>・試食をする。</li> <li>・後かたづけをする。</li> <li>・調理実習の反省をし、評価をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。</li> <li>・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の1食分の調理について問題を見いだして課題を設定し、実践に向けた計画を考え、工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の1食分の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</li> </ul>
	②野菜・いもの調理		<ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜・いもの調理上の性質を知る。</li> <li>・安全と衛生に気をつけて、野菜・いもの調理をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜・いもに適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜・いもの調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜・いもの調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</li> </ul>
			2学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	ペーパーテスト・ワークシート・実技テスト・作品	ワークシート・レポート	ワークシート・レポート
1～3	③肉の調理	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肉の調理上の性質を知る。</li> <li>・安全と衛生に気をつけて、肉の調理をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肉に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肉の調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肉の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</li> </ul>
	④魚の調理		<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚の調理上の性質を知る。</li> <li>・安全と衛生に気をつけて、魚の調理をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚の調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</li> </ul>
	生活の課題と実践	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習してきたことを生かし、改善する点や課題はないか、自分や家族の食生活を見直す。</li> <li>・各自で実践したことをまとめ、発表し合う。</li> <li>・立てた計画をグループで発表し合い、計画を見直す。</li> <li>・課題を解決したり、より豊かな生活にしたりするための工夫を考え、計画を立て実践する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分や家族の食生活や消費生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分や家族の食生活や消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</li> </ul>

		3学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	ペーパーテスト・ワークシート	ワークシート・レポート	ワークシート・レポート
--	--	---	----------------	-------------	-------------

家庭（2年） R5 年間指導・評価計画 教科の目標 ○生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することを目指す。

月	単元名	時数	学習内容	観点別評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4～6	①食品の選択と購入	7	・食品を選択する観点について知る。 ・食品の表示について調べ、まとめる。 ・用途に応じた食品の選択について考える。	・日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。		
	②生鮮食品の特徴		・日常生活と関連付け、用途に応じた生鮮食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。			
	③加工食品の特徴		・日常生活と関連付け、用途に応じた加工食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。			
	④食品の保存と食中毒の防止		・食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。			
6～7	責任ある消費者になるために ①消費者としてできること～権利と責任～	6	・実際の消費生活と結びつけ、消費者の権利や責任について理解する。	・消費者の基本的な権利と責任について理解している。	・自立した消費者としての消費行動について考え、工夫している。	・消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。
	②省エネルギーと持続可能な社会		・自分や家族のエネルギー消費が環境に与える影響について知らせ、エネルギー消費を減らす方法について考える。	・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。	・自立した消費者としての環境に配慮した生活について問題を見いだして課題を設定し、考え工夫している。	・自立した消費者としての環境に配慮した生活について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。
	③持続可能な消費生活を目指して		・持続可能な社会を目指して、自分や家族ができることを考える。		・自立した消費者としての社会や環境に配慮した生活について問題を見いだして課題を設定している。 ・自立した消費者としての社会や環境に配慮した生活について考え、工夫している。	・自立した消費者としての社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。
		1学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	ペーパーテスト・ワークシート・作品	ワークシート・レポート	ワークシート・レポート	
8～11	生活を豊かにするために ①作って楽しい布作品	9	・製作に必要な材料や用具、製作手順や時間などの見通しを持つ。 ・身の回りの生活を快適にしたり、資源や環境に配慮したりするなど、自分や家族、地域の人々の生活を豊かにする具体的な物を製作する。	・製作する物に適した材料や縫い方について理解している。 ・用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	②持続可能な衣生活を目指して		・持続可能な衣生活を目指して、衣服計画を立て、衣服の活用や管理の方法を工夫する。			・よりよい衣生活を目指して、衣服の選択と手入れや生活を豊かにするための布を用いた製作について、工夫し創造し、実践しようとしている。

11~ 12	住まいの役割と安全な住まい方 ①もしも住まいがなかったら	・住まいの役割や基本的な機能について考える。 ・自分や家族の生活と住まい方との関わりを考える。	・家族の生活と住空間との関わりについて理解している。 ・住居の基本的な機能について理解している。		
	②住まいと気候風土の関わり	・和式の住まい方が現代にも受け継がれていることを理解する。 ・日本では各地の気候に合わせた住まいの特徴があることに気づく。	・家族の生活と住空間（和式と洋式など）との関わりについて理解している。		・住文化の継承について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
	③健康で快適な室内環境	・健康で快適な室内環境の条件を知り、改善方法を考える。	・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について理解している。	・室内の空気環境など、家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。	・室内の空気環境など、家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
	④家族の住まいを安全・安心に	・家庭内事故とその原因について知り、安全に住むために改善できることを考える。	・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、考え工夫している。	・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	⑤災害への対策	・住まいの災害対策について知り、災害に備えてできることを考える	・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、考え工夫している。	・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	⑥持続可能な住生活を目指して	・持続可能な住生活のために、課題を見つけ、改善方法を考える。			・よりよい住生活を目指して、住居の機能と安全な住まい方について、工夫し創造し、実践しようとしている。
		2学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	ペーパーテスト・ワークシート	ワークシート・レポート	ワークシート・レポート
1	私たちの消費生活 ①消費者としての自覚	・自分や家族の消費生活を振り返り、適切な消費行動について考える。 ・契約の意味について理解する。	・物資・サービスについて理解している。 ・売買契約の仕組みについて理解している。		
	②購入方法と支払い方法	・具体的な買い物場の場面を取り上げ、購入方法や支払い方法について考える。	・購入方法や支払い方法の特徴を理解している。(知)		
	③バランス良く計画的な金銭の管理	・計画的な金銭管理の必要性を理解する。 ・三者間契約の仕組みについて理解する。	・計画的な金銭管理の必要性について理解している。		・計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	④消費者トラブルとその対策	・消費者に関わるトラブルなどの実例を取り上げ、その解決方法について考える。 ・消費者トラブルの解決方法をグループで話し合い、発表する。	・消費者被害の背景とその対応について理解している。		・消費者被害の対応について、課題の解決に主体的に取り組む、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	⑤何を考えて決めますか～意思決定のプロセス～	・商品（物資やサービス）を適切に選択、購入する方法について考える。 ・商品の選択、購入をするときに必要な情報を収集し、整理する。 ・商品の活用方法についても考える。	・商品（物資・サービス）の選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。	・商品（物資・サービス）の選択について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・商品（物資・サービス）の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

2~3	家族・家庭と地域 ①私たちの生活と家族・家庭の機能	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭や家族の基本的な機能について考える。</li> <li>・家庭や家族の大切さについて考える。</li> <li>・自分の成長を振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族や家庭生活との関わりについて理解している。</li> <li>・家族・家庭の基本的な機能について理解している。</li> <li>・家族と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気づいている。</li> </ul>		
	②中学生としての自立	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分と家族との生活を振り返り、中学生としての自立について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。</li> <li>・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気づいている。</li> </ul>		
	③家庭生活と地域との関わり	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の活動などを調べ、自分や家族がどのように関わっているか考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気づいている。</li> </ul>		
3	幼児の生活と家族 ①幼い頃の振り返り	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の幼児期を振り返り、幼い頃の夢、エピソードなどをまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼い頃を振り返り、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。</li> </ul>		
	②幼児の体の発達		<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の体の発達の特徴について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の体の発達の特徴について理解している。</li> </ul>		
			3学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	ペーパーテスト・ワークシート	ワークシート・レポート	ワークシート・レポート

家庭（3年）

R5

年間指導・評価計画

教科の目標

○生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することを目指す。

月	単元名	時数	学習内容	観点別評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4~7	幼児の生活と家族 ①幼い頃の振り返り	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の心の発達の特徴について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の心の発達の特徴について理解している。</li> </ul>		
	④幼児の1日の生活		<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の1日の生活を自分たちの生活と比較することで、幼児の特徴を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の発達と生活の特徴について理解している。</li> </ul>		・幼児の観察について、工夫し創造し、実践しようとしている。
	⑤支えられて身に付ける生活習慣		<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の生活習慣がどのように身に付いているのか考える。</li> <li>・生活習慣の習得を支える家族の役割を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の発達と生活の特徴について理解している。</li> <li>・子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。</li> </ul>		
	⑥幼児の生活と遊び		<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の生活やいろいろな遊びを観察し、遊びで育つ力について考える。</li> <li>・遊び道具や遊び場所について調べ、遊び道具の役割や遊ぶ環境について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児にとっての遊びの意義について理解している。</li> <li>・幼児との関わり方について理解している。</li> </ul>		
	⑦幼児との関わり方の工夫		<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児との触れ合いについて、自分の課題を設定する。</li> <li>・幼児に合った接し方や遊びを工夫し触れ合う方法を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児との関わり方について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児との関わり方について問題を見だして課題を設定し、解決策を構想している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。</li> </ul>
			1学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	ペーパーテスト・ワークシート	ワークシート・レポート	ワークシート・レポート

9～	⑧幼児との関わりを生活に生かす		・幼児との触れ合い活動を通して、学んだことを発表する。	・幼児との関わり方について理解している。	・幼児との関わり方での課題解決に向けた一連の活動について実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	・幼児との関わり方での課題解決に向けた一連の活動について、振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。
	⑨子どもにとっての家族	3	・家族との関わりや、これからの自分の家庭生活について考える。 ・家族関係をよりよくする方法を考える。	・家族の互いの立場や役割について理解している。 ・家族と協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。	・家族関係をよりよくする方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・家族関係をよりよくする方法について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。
	11 生活の課題と実践	2	・学習してきたことを生かし、改善する点や課題はないか自分や家族、幼児の衣生活を見直す。 ・課題を解決したり、より豊かな生活にしたりするための工夫を考え、計画を立て実践する。 ・各自で実践したことをまとめ、発表し合う。		・自分や家族、幼児の衣生活や消費生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・自分や家族、幼児の衣生活や消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
12	日常食の調理と地域の食文化 ⑤日本の食文化と和食の調理	2	・地域の食材や季節の食材について調べる。 ・地域の食文化について調べる。 ・地域の食材を用いた和食の調理をする。	・地域の食文化について理解していると同時に、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。	・和食の調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・和食の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
			2学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	ペーパーテスト・ワークシート	ワークシート・レポート	ワークシート・レポート
1～3	これからの家族と地域 ①家族との関わり	3.5	・家族との関わりや、これからの自分の家庭生活について考える。 ・家族関係をよりよくする方法を考える。	・家族の互いの立場や役割について理解している。 ・家族と協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。	・家族関係をよりよくする方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・家族関係をよりよくする方法について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。
	②家族や地域の高齢者との関わり		・高齢者の体の特徴を理解する。 ・高齢者の体の特徴を踏まえ、関わり方考える。	・高齢者など地域の人々と協働する必要があることについて理解している。 ・介護など高齢者との関わり方について理解している。	・高齢者との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・高齢者との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。
	③地域での協働を目指して		・家庭生活が地域との相互の関わりで成り立っていることに気づく。 ・地域のために自分ができることを考える。	・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることについて理解している。 ・地域の人々と協働する必要があることについて理解している。	・地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・地域の人々と関わり、協働する方法について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。
	学習を終えて		・3学年間の学習を振り返り、多くのことができるようになったことに気づく。 ・できるようになったことから、これからの生活で生かしていきたいことを考える。			・家庭分野で学習したことを今後の生活に生かそうとしている。
			3学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	ペーパーテスト・ワークシート	ワークシート・レポート	ワークシート・レポート